

# インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.116

2009年8月31日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

## 「第36回教育課程編成講座」開催

「第36回教育課程編成講座」を六甲スカイヴィラ・六甲山YMCAにおいて開催し、県内各地より約600名が参加しました。(概要を兵教組ホームページに掲載)

前期講座の全体会では「全国学力・学習状況調査実施状況アンケート」の結果報告のあと、竺沙知章さん(兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授)が『教育改革と学校づくりの課題』と題して講演をおこないました。

後期講座の全体会では、『子ども虐待』実態調査の結果報告のあと、森山潤さん(兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授 兵庫教育文化研究所「情報社会と教育」部会協力研究所員)が『ネット社会と子どもの安全』と題して講演をおこないました。

新学習指導要領の移行実施の中、子どもを中心にすえたゆたかな学びを保障するための教育課程の編成はいつそう重要な課題となっています。この編成講座の成果を各学校現場の実践に生かし、第59次県教研において実践を報告し合い討議を深めましょう。

### 各分科会の講座内容と参加者の感想

#### ◆前期講座

##### 【日本語教育】

書き綴り、読み合う中で育つ力／説明文の読み方指導について／豊かでたしかな学力をつけるために

- ・ たいへん参考になる提案だった。明日からの実践に生かしたい。

##### 【外国語教育】

小学校外国語活動を巡る動き／日本の英語教育の現状と課題／授業づくりのポイント

- ・ 小中の連携の講話がよかった。
- ・ 日々の授業を見直すための新しくて有意義な観点を多く手に入れられたと思う。

##### 【社会科教育】

新教育課程における「言語力」の育成と習得・活用・探究／社会科に息を吹き込もう／支部交流

- ・ ベテランの先生方の熱さに負けたくないなあという思いを持った。

#### 【算数・数学教育】

##### 立方体の断面図／全国教研の報告／ジオボードと360度分度器の製作と活用

- ・ 具体物を使つての活動があり、大変よかった。
- ・ 小中の連携について、小学校での系統立った指導、個人カルテの作成や引継ぎの大切さを感じた。

#### 【理科教育】

##### 皆既日食のはなし／楽しい理科教具づくり／丹波竜とわたしたちの遠い祖先の化石

- ・ 恐竜のみならず生命のつながりについて考えさせられる講座だった。

#### 【美術教育】

##### 作品を持ち寄つて／絵画指導のあり方／実践交流

- ・ 図工を教えるようになり3年目、試行錯誤の日々だったが、指導のポイントが数々わかりよかった。

#### 【音楽教育】

##### 日本の伝統音楽について／日本の唱歌と西洋音楽／表現活動の工夫

- ・ 理論、実技の両面があり大変よかった。是非自分が身につけて、子どもたちの指導に生かしたい。

#### 【技術・家庭科教育】

##### 楽しい金属加工／「マイ箸」を持とう／理想のすまい

- ・ 実技講座が中心で、楽しく過ごせた。物づくりに熱中できるのは有意義である。
- ・ 授業展開をイメージでき、ありがたかった。

#### 【保健・体育】

##### 教科としての保健学習／ダンス（実技）／フラッグフットボール（実技）

- ・ 保健の授業やフラッグフットボール、ダンス等、普段なかなか力を入れてとりくめない実践を紹介してもらってよかった。今後役立てたい。

#### 【教育課程・総合学習】

##### 全国教研・県教研の報告／新学習指導要領の問題点について考える（ワークショップ・講義）

- ・ 私の地域学校で問題になっていることは、他でも問題になっているということで、問題意識を共有できた。
- ・ グループ別討議は、各小中学校のとりくみや課題が活発に話し合えてとても充実したものになった。

## 【障害児教育】

全国教研の報告／「共に生き共に学び共に育つ教育」をめざして／支援の方向と方法

- ・ 「当たり前の場所」で「当たり前の仲間」と学習を受けることを「当たり前の権利」として保障していくために、様々な視点からの意見交流がなされ、大変多くのことを学ぶことができた。

## ◆後期講座

### 【自治的諸活動と生活指導】

スクールソーシャルワーカーと学校の連携／全国教研の報告／生活指導について（グループディスカッション）

- ・ つながりの大切さについて改めて気づかされた。教師だけでがんばるのではなく、ソーシャルワーカーの先生などに助けていただき、みんなで子どもをプラスの方向へ導くことが大切だと思った。

### 【人権教育・多文化共生教育】

在日朝鮮人教育実践の学びを多文化共生教育へ／人権へのアプローチ／新学習指導要領（道徳教育）の読み方／授業開発のプロセスと課題

- ・ 地に足のついた実践を聞かせていただき、来学期からのヒントになった。
- ・ 多文化共生教育は単に国際理解教育でなく、今現在日本に住んでいる子どもたちの文化を大切にす教育であるということがよくわかった。

### 【男女共生教育】

気づきから始めるジェンダー平等教育／模擬授業をつくってみよう／全国教研の報告

- ・ 「気づき」と自分を見直すよい機会になった。現実には厳しいですが、少しずつできることから始めていかなければと思う。

### 【食・環境教育】

全国教研の報告（食育）／水田環境について考えよう／里山について考えよう

- ・ 食と環境が密接につながっているということがよくわかった。
- ・ 栄養教諭の立場として参加したが、様々な視点から「食」というテーマを考えられることに気づいた。

### 【平和教育】

現場からの実践報告／平和教育のワークショップ／ヒロシマの平和教育から

- ・ ワークショップでロールプレイさせられるのではなく、自分から思考を使い参加できたの

が良かった。心を開く学習でこれこそ共に生きる平和学習であると感じた。

#### 【情報社会と教育】

学習コミュニケーションの授業づくり／情報化社会と教育のアイデンティティ／「情報社会と教育」のあゆみ／学校図書館のあり方

- ・ グループ学習の重要性や情報社会の流れ、これからの展望、学校図書館について考えが深まった。
- ・ コミュニケーション能力の大切さと目指す授業像が明確になった。先を見通したとりくみの大切さとその手法をこの夏季休業中に再構築したい。

#### 【評価・選抜制度と進路保障】

高校教育改革・評価選抜制度について／全国教研の報告／地域間の交流

- ・ 選抜制度の変容がよくわかった。小学校に異動して入試が縁遠くなったが、分科会に参加して現在の様子がよくわかった。

#### 【学校・地域における教育改革】全国教研の報告／防災教育のあり方

- ・ 地域と結びつくことの大切さやその意義がよくわかった。様々な環境の中でそのよさを見つけ、その地域に根ざす教育をすすめることの大切さをあらためて感じた。

#### 【教育条件整備の運動】

全国教研の報告／学校の安全～防災～（避難所としての学校施設利用）／学校の安全～防犯～

- ・ 講座Ⅰでは、学校職員の一員として事務職員という立場から子どもの学習環境の整備に関わっておられることが大変勉強になった。講座ⅡⅢでは、危機管理に対する意義を持ち続けることの大切さを再認識した。